

『未来を拓く』早稲田中「学力向上」目標達成シート

校訓(平成19年度制定)「未来を拓く」

○課題に対して、粘り強く解決策を探り解決策を実行に移す→失敗をした原因を追及し改善策を見出す→成就感を味わう小さな体験を積み重ね、自信と誇りを持つ

学校経営の柱

心身ともに健康で社会に有為な日本人の育成

学校教育目標 「夢を持ち続けることができる人づくり」

「自律」「忠恕」「挑戦」

めざす学校像 「夢への一歩が踏み出せる学校」

「安心・安全な学校」「美しい学校」「学力の高い学校」

めざす教師像

「仕事に厳しく、仲間に優しく、子供に易しい教師」

『仕事に厳しく常に向上心を持つ教師』

『仲間を思いやり、互いに尊重できる教師』

『易しい言葉で指導できる教師』

めざす生徒像

「自分の夢を誇りに思う生徒」

『自ら考えて行動する生徒』

『思いやりの気持ちをもって行動できる生徒』

『粘り強くやり抜く生徒』

①校内研修研究課題

「社会を生き抜く力の育成」～個別最適な学びによる学力向上を目指して～

○早稲田中版「授業の在り方」の作成「指示・思考・発表・理解・定着」

○定期テストの改善をととして主体的な学びにつなげる授業と評価(評定)

○OICTの効果的な活用「まずは道徳の授業と家庭学習から」

○教科横断的な意図を持った授業の実践と教科ごとの授業研究会の実施

令和6年度の研究委嘱 三郷市教委「学力向上推進研究」

県教委「メンタルヘルス研究指定」文科省「教育課程研究委嘱」

特色ある学校づくり国際人をめざす早稲田中～「新聞を活用して世界に目を向けよう」

令和6年度の数値目標○ 県学・全学埼玉県平均越え ○ 出席率90パーセント以上

○「三郷の授業の基本」教員自己評価80%以上○ 新体力テスト個人記録昨年度記録超

授業の心得の遵守	班・係・委員会の活性化	1日の流れを整理して生活	意図的な話し合い活動	教科ごとの授業研究会	相互授業参観	大人としゃべ場の実施	アスリートに学ぶ出前講座	ロールモデルになる教職員集団
最後までやりきる体験の共有	学ぶ集団づくり	気持ちの良い挨拶と返事	授業での生徒の実態把握	授業力向上	思考時間の集中度アップ	効果的な個別面談	夢・目標	職業調べ職場体験
無言集会&アウトプットの機会	指示を一度で聞く習慣	全職員による生徒理解	効果的な発問	明確な指示と指導	効果的な課題設定	短期目標の設定と振り返り	上級学校調べ出前講座	卒業後の進路希望の明確化
学校行事での発表機会確保	議論する道徳授業	PREF法の活用	学ぶ集団づくり	授業力向上	夢・目標	欠席者のオンライン授業	長期休業中の持帰りと配信	教材の配信と回収
全校生徒校長面接実施	読解力と発表力	振り返りのアウトプット化	読解力と発表力	学力向上	ICTの活用	授業での効果的な活用	ICTの活用	タイピング検定の実施
1分間スピーチの実施	NIEの取組実施	ビブリオバトルの実施	基礎学力の向上	適正な評価・評定	生活習慣の確立	1日1回タブレットで情報収集	会議資料、家庭への通知の電子化	ネットリテラシー学習
言葉の力暗唱大会	コミュニケーショントレーニング	全教科による基礎基本の定着	生徒相互の評価活動の活性化	定期テストの業務委託	確実な振り返り活動の見取り	睡眠時間の確保	健康指導・保健授業の充実	時間・約束の厳守
傾聴作文・感想文でアウトプット	基礎学力の向上	補習学習の工夫と充実	単元テストの実施による見取り	適正な評価・評定	定期的な教科会の実施	家庭学習の習慣化学習計画	生活習慣の確立	身の回りの整理整頓
早稲田中検定の実施	暗記より説く練習	復習キャンペーンの実施	テスト後の誤答を活用	評価に係る研修の実施	評価基準の明確化	保護者との連携	残食0食育指導	基礎体力づくり